

長門市役所新庁舎建設市民ワークショップ

『新しい**庁舎**をみんなで考えよう！』

報 告 書



長 門 市

目次

1. はじめに	－ 0 1 －
2. 市民ワークショップの構成及び運営	－ 0 1 －
3. ワークショップのスケジュール及びテーマ	－ 0 2 －
4. ワークショップ過程	－ 0 3 －
I. オリエンテーション	－ 0 3 －
II. 現庁舎見学	－ 0 5 －
III. ワークショップ	－ 0 6 －
IV. 発表・講評	－ 0 7 －
5. ワークショップ成果	－ 0 8 －
6. 参加者の声（アンケート実施）	－ 1 2 －
7. まとめ	－ 1 3 －

1. はじめに

長門市役所本庁舎は、築後 50 年以上が経過し、平成 15 年に実施した耐震診断では、大地震が発生したときには、倒壊する危険性が高いとの診断結果を受けているほか、施設の老朽化、庁舎内部の狭あい化など様々な問題をかかえている状況にあります。

こうしたことから、市は、長門市庁舎整備検討委員会を設置し、庁舎建設に向けて検討を進め、平成 27 年 4 月に「長門市庁舎建設基本構想」を策定しました。

現在、新庁舎の規模や機能、事業費、工事スケジュールなど設計の前提となる基本的な考え方をまとめる「長門市庁舎建設基本計画」の策定に取り組んでいます。

本ワークショップは、計画策定にあたり、新庁舎に対する市民の声をお聴きし、一緒に考える場を設けるために開催しました。

ワークショップで得られた貴重なご意見、ご提案は、できるだけ基本計画に反映していきたいと考えています。

2. 市民ワークショップの構成及び運営

- 1) ワークショップは参加される市民の方々を 4 つのグループに分けて、それぞれに進行役となるテーブルコーディネーター 1 名、市職員 1 名を配置し、スムーズなテーブルワーキングに努めました。
- 2) ファシリテーターが全体を総括する進行役として、ワークショップ全体をまとめました。

構成メンバー

■公募市民 18 名	■ファシリテーター 1 名	■テーブルコーディネーター 4 名
■市職員 4 名	■記録係 1 名	■事務局 2 名

公募市民名簿

・竹内 誠	・宮垣 富子	・山崎 はるえ	・田村 美智子	・宮川 昭治
・加藤 久雄	・山下 完治	・中村 信義	・古屋 正次	・上村 真一
・渡辺 和久	・貝塚 秀隆	・大田 極人	・藤田 平二	・福田 修三
・林 義高	・河野 共展	・綾城 美佳		

3. ワークショップのスケジュール及びテーマ

■スケジュール

日時：平成27年11月7日（土）13：00～16：00

場所：長門市役所3階会議室

I. オリエンテーション

（開催挨拶・概要説明）

II. 現庁舎見学

（見学による情報収集）

III. ワークショップ

（テーブルワーキング）

IV. 発表・講評

（各グループ発表）

V. 終了

（記念撮影）

■テーマ

『新しい庁舎をみんなで考えよう！』

■ 利用しやすい庁舎とは

■ あったらよい機能とは

■ 長門らしさとは

■ e t c（自由テーマ）

4. ワークショップ過程

I. オリエンテーション

- テーブルワーキングに入る前に、庁舎建設事業に対する理解を深めていただくために、建て替えに至った経緯、現庁舎の概要や抱える問題などを説明しました。



①老朽化した建物本体



②耐震性の低下



③狭あい化



基本方針

①市民の暮らしを守る庁舎

- ・防災機能の確保

②利用しやすく親しみのある庁舎

- ・長門市らしさの発信
- ・機能的で効率的な構造と空間
- ・木材利用の促進

③人にやさしい庁舎

- ・ユニバーサルデザインに配慮した庁舎
- ・窓口サービスの充実
- ・市民交流スペースの充実

④IT化へ対応した庁舎

- ・IT技術の有効活用

⑤環境配慮型庁舎

- ・ランニングコスト縮減、環境に配慮した庁舎

☆新庁舎の位置

新庁舎の建設位置を現本庁舎南側駐車場とします。

☆新庁舎の規模

新庁舎の必要面積を7,700㎡とします。

☆新庁舎の建設事業費

現時点で想定する建設事業費は、40億円程度とします。

☆財源

項目	金額	備考
合併特別債	約28億円	
基金	約10億円	庁舎建設基金
一般財源	約2億円	
合計	約40億円	

建設スケジュール

工事・業務名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
基本計画策定	←				
基本設計・実施設計		←	←		
庁舎建設工事			←	←	
供用開始					★
旧庁舎解体工事・付帯工事					←

■ 新庁舎に対してのイメージを膨らませていただくために、新庁舎の設計業務を担当する設計共同企業体を代表し、東畑建築事務所が最近建設された庁舎の事例を紹介しました。



Ⅱ．現庁舎見学

■ 次に、実際に現庁舎や駐車場などの周辺施設を見学していただきました。各自、現庁舎の職員の説明に耳を傾け、さまざまな質問をしながら、テーブルワーキングでの『素材』となるたくさんのメモを取られていました。

普段入ることがない執務室を含め、庁舎全体を見学することによって、現庁舎が抱える課題や問題点をたくさん発見できたようです。



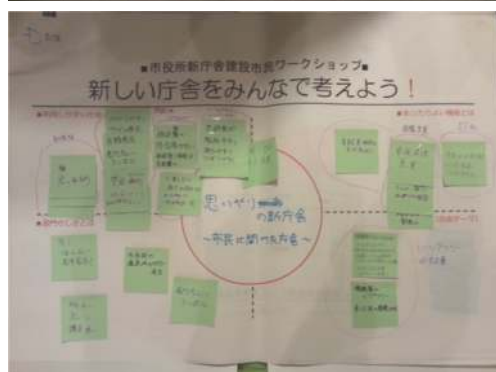
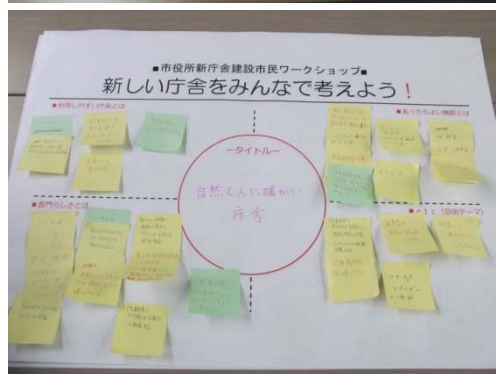
Ⅲ. ワークショップ

- 現庁舎見学後、ファシリテータからワークショップの進め方についての説明の後、4グループに分かれてテーブルワーキングを行いました。見学で気付きのあった事項について「**良い所**」「**改善案**」「**あったらいいな**」の視点で意見交換を行い、付箋紙を使って分類して、テーマ毎にまとめる作業を行いました。各グループとも活発な議論が交わされました。



IV. 発表・講評

- 各グループの代表者から、グループでまとめた内容を発表していただきました。どのグループからも、利用者目線からの貴重なご提案やユニークなアイデアなどバラエティに富んだ内容でした。発表者は、限られた時間にもかかわらず、ポイントを絞って簡潔に発表されました。新庁舎に対する皆さんの思いが十分に伝わってくる内容でした。最後に、ファシリテータが全体の講評を行いました。



5. ワークショップ成果

A

グループ メンバー：河野共展・山下完治・竹内誠・山崎はるえ・中村信義

タイトル

市民にやさしく、温かみがあり、長門市を体感できる庁舎

利用しやすい庁舎とは

- プライバシーが守られる庁舎
- 窓口案内を分かりやすくする
- 市民課など、市民利用が多いところは玄関近くに配置する
- カウンターの幅を広くゆつたりと
- 幅の広い通路
- 分かりやすいサイン

■キーワード(プライバシー・利便性・視認性)

あったらよい機能とは

- 玄関まわりは広くし、吹抜空間とする
- 執務室の収納をコンパクトにし、多く設ける
- 情報コーナーを玄関付近にまとめて設ける
- 災害時に対応(ランチルーム・オープンスペース・シャワールーム)
- 職員のロッカールーム
- トイレを広くし、パウダー等の充実
- キッズスペースを設ける
- バリアフリーは当然

■キーワード(開放性・バリアフリー・安全性等・交流)

長門らしさとは

- 内装に長門市産の木を使い、温かい感じに
- 展望台を設ける(月見などイベント利用に開放する)
- 棚田のような外観
- 海をイメージ

■キーワード(眺望・木材・自然環境)

etc(自由テーマ)

- LEDで調光・明るい庁舎
- 室は広く設け、間仕切りを自由に
- 分煙(喫煙者にも配慮)
- 職員で維持管理ができる庁舎
- 丈夫な庁舎
- 議会議場は別棟(既存部)に設ける

■キーワード(省エネ・環境配慮・耐久性・フレキシビリティ・メンテナンス性)

B

グループ メンバー：綾城美佳・貝塚秀隆・宮垣富子・古屋正次・藤田平二

タイトル

思いやりのある住民目線の庁舎

利用しやすい庁舎とは

- プライバシーが守られる窓口を設ける
- 目的のカウンターが一目で分かる
- トイレを増やす・広く・多目的トイレ
- 職員数に合わせた執務スペース
- バリアフリー
- 分かりやすいサイン計画
- 明るい空間(トイレ・階段などの共用部)
- 議会・委員会など、より身近に

■キーワード(プライバシー・バリアフリー・利便性・視認性・適応性・他)

あったらよい機能とは

- コミュニケーションスペース・広場
- 職員休憩室
- 喫煙室(目立たない場所に)
- 災害時に対応できるトイレ
- コンビニ等販売スペース
- 民族資料展示スペース

■キーワード(交流・災害対策・ギャラリー・他)

長門らしさとは

- 市長室に長門らしさを(金子みすゞの詩や香月泰男の絵)
- 玄関の香月泰男の壁画を設ける
- 棚田をイメージし、建物をセットバック
- 見晴らしがよい(緑や海を取り込む)

■キーワード(文化人・自然・周辺環境)

etc(自由テーマ)

- 別館、車庫の解体を望む(全体整備)
- Wifiの設置

■キーワード(通信環境・他)

C

グループ メンバー：加藤久雄・林義高・上村真一・田村美智子

タイトル

しぜん(自然)と人に温かい庁舎

利用しやすい庁舎とは

- バリアフリー
- 高齢者や障害者のための屋根付き駐車スペース
- 誘導サインを見やすく(取付位置・取付高さに配慮)
- 見やすい総合案内板
- 屋外広場にイベント対応時のトイレ設置

■キーワード(バリアフリー・視認性・利便性)

あったらよい機能とは

- 観光客が立ち寄った時に役に立つスペース(観光案内・歴史資料)
- キッズコーナー・授乳室等、子連れの方への配慮
- ワンストップ窓口
- 電気自動車の充電設備
- 駐車場の空車・満車の表示

■キーワード(ギャラリー・利便性・視認性・他)

長門らしさとは

- 人と人との交流スペース・コミュニティルーム
- 萩焼(深川焼)タイルで壁面を飾る
- 海・山・田園が同時に眺められる(ロケーションを活かす)建物空間
- 屋上展望台(災害時には避難場所としても活用)
- モニュメントの設置・ランドマークとなりうるデザイン
- 内装の木質化(温かみ)

■キーワード(交流・自然・文化・木質化・他)

etc(自由テーマ)

- 次世代を見据えた持続可能な庁舎
- 可動間仕切りを上手く使う
- 議会場を市民に開放する
- 部署ごとにワンフロアとする
- 次世代エネルギーの活用

■キーワード(省エネ・環境配慮・耐久性・フレキシビリティ)

D

グループ メンバー： 福田修三 ・ 大田極人 ・ 渡辺和久 ・ 宮川昭治

タイトル

思いやりのある庁舎 ～市民に開けた庁舎～

利用しやすい庁舎とは

- 高齢者への配慮
- 広い収納を設ける
- 分かりやすいサイン計画
- 広いエレベーターを設置する
- 相談席と待合席の区分け
- 休憩できるような玄関ホール
- 執務空間と廊下との境をオープン化(カウンター式)

■ キーワード(バリアフリー・プライバシー・利便性・視認性)

あったらよい機能とは

- 委員会室を可動間仕切りにして様々な利用形態に対応
- 空調の完備
- 市民が利用できるPC設置
- トイレ等の水廻り機能の充実

■ キーワード(フレキシビリティ・環境性・利便性)

長門らしさとは

- 展望台を設ける(海・山が近く展望最高)
- 市全体の温泉ガイド表示
- 長門らしいシンボル
- 空気が綺麗

■ キーワード(眺望・情報発信・自然環境)

etc(自由テーマ)

- 多目的トイレの設置(入口は広く設ける・各階に設置が望ましい)
- 介護ベッドの必要性(容体の急変にも対応)
- 傍聴席のバリアフリー化
- 車いす用の傍聴席を設ける

■ キーワード(バリアフリー)

6. 参加者の声（アンケート実施）

- ワークショップの意見をどのように新庁舎に反映されたか広報誌等で教えて欲しい。
- 改めて長門を勉強させて貰った。有難うございました。
- 自由に喋らせて貰った。みんなにやさしい庁舎が完成するよう期待しています。
- 年代を問わず、自分が思っている意見をお互いに言い合えて良かった。
- 新庁舎がどんな素敵な建物になるのか楽しみです。
今回の意見を是非取り入れてください。
- お年寄りにワークショップは無理かも。
- 議会棟と行政棟は別棟にして欲しい。
- 新庁舎に対する期待が大きいのだと感じました。長く愛される庁舎になりますよう願っています。
- 長門らしい庁舎にして欲しい。
- ワークショップの時間が足りなかった。
- 統合された意見を基に再検討の場を設けて欲しい。
（第2回目の開催）



7. まとめ

この度のワークショップは、新庁舎建設に係る市民の意見、ニーズを把握し、できるだけ設計業務に反映させることを目的に開催しました。

まず、現庁舎を見学し、現状把握を行うことにより、現庁舎の問題点の抽出、解決策などを検討しました。それを基に、「利用しやすい庁舎」、「あったらよい機能」、「長門らしさ」の3つのテーマを中心にグループに分かれて議論し、まとめていただき、最後に発表していただくというスタイルで行いました。

ワークショップというものに慣れないこともあり、多様な意見をまとめることに苦労されたようですが、各グループとも成果をしっかりとめられ、ユーモアを交えて発表されました。市民の新庁舎に対する思い・期待の大きさを感じました。

このワークショップから以下の点をキーワードとして抽出することができました。

- 安心と安全を与える庁舎 (災害対策・防災拠点)
- 市民のための開かれた庁舎 (開かれた場所・長門らしさ)
- 誰にでも使いやすい快適な庁舎 (利便性・視認性)
- 柔軟性のある庁舎 (情報発信・フレキシビリティ)
- 長く使い続けられる庁舎 (環境配慮・省エネ・耐久性・メンテナンス性)

市民と市職員と専門スタッフが楽しくフラットに話し合い、会場の雰囲気は和やかでありながらも真剣かつ、緊張感を持って参加されていました。

行政と市民が同じ目的をもって話し合い、意見を出し合う場を設けることができました。今後、新庁舎の設計業務を進めるうえでの貴重な材料になると思います。

ワークショップで出された意見の全てを反映されることは難しいかもしれませんが、一つでも多く実現できるよう、設計業務に取り組んで参りたいと考えます。

市民の皆様にとって誇りに思える『**みんなの長門市新庁舎**』が実現する事をご期待ください。

この度は本当に有難うございました。

ファシリテータより